

# 用語説明

## [あ]

### IPM

Integrated Pest Management（総合的病害虫・雑草防除）の略称。利用可能なすべての防除技術（耕種的，物理的，生物的，化学的）の経済性を考慮しつつ，病害虫・雑草の発生増加を抑えるための適切な手段を総合的に講じ，安全で消費者に信頼される農作物の安定生産と生産労力とコストの低減に資するもの。

### 赤土等流出防止

奄美地域においては，開発行為や農地における耕作などに伴って降雨時に赤土等が河川や海域等に流出し，周辺の環境にさまざまな悪影響を及ぼすことがあることから，関係機関が連携して赤土等流出防止に努めている。

### 悪臭防止法

工場等から発生する悪臭についての規制等を目的に制定された法律で，昭和47年から施行されている。

### 安定型最終処分場

産業廃棄物の最終処分場は，安定型，管理型及び遮断型の3種類に分けられる。安定型最終処分場では，廃プラスチック類，金属くず，ガラスくず等の安定した性質の産業廃棄物を埋立処分する。

### 石綿（アスベスト）（85ページ参照）

## [い]

### 一酸化炭素（78ページ参照）

### 一般廃棄物

産業廃棄物以外の廃棄物を一般廃棄物と呼び，主たるものとしては，一般家庭の日常生活に伴って生じたごみ，粗大ごみ，し尿及びし尿浄化槽に係る汚泥などがある。

なお，一般廃棄物の処理は市町村が行うこととなっている。

〈産業廃棄物〉を参照。

## [う]

### ウミガメ保護条例

国際希少野生動植物種に指定されている貴重な野生生物であるウミガメの保護を目的に本県が制定し昭和63年に施行された。本県は，ウミガメの産

卵に適した砂質海岸が数多く残され，全国でも最も上陸頭数の多い地域となっている。

### 上乘せ排水基準（109ページ参照）

## [え]

### エコツーリズム

旅行者が，ガイドに案内や助言を受けて，自然観光資源の保護に配慮しながら，ふれあい，学び，知る活動のこと。

### エコファーマー

持続性の高い農業生産方式の導入の促進に関する法律（平成11年法律第110号）に基づき，「土づくり技術」，「化学肥料使用低減技術」，「化学合成農薬使用低減技術」を一体的に行う計画（原則5年間）を立て，都道府県知事の認定を受けた農業者の愛称。

### エコマーク

環境への負荷の低減などを通じて環境保全に役立つと認められる商品につけられたマーク。エコマーク事業は，商品の選択という側面から環境にやさしい生活様式を提案するもので，公益財団法人日本環境協会が実施している。

### エネルギー起源二酸化炭素

石油類や都市ガス，石炭などの化石燃料の燃焼により，排出される二酸化炭素のことをいいます。

### SS

「Suspended Solid（浮遊物質）」の略語で，水質汚濁の代表的な指標である。水中に浮遊または懸濁している直径2mm以下の粒子状物質の重さで表され，この値が大きいほど水が汚れていることになる。

## [お]

### オゾン層

地表から10～50キロメートル上空の成層圏にある，オゾンという気体を高濃度に含む層で，太陽からくる有害な紫外線を吸収し，地上の生物を保護する役目を果たしている。近年，南極上空のオゾンの濃度が急激に減少する，いわゆるオゾンホールが発見され，人間が作り出した物質であるフロンがオゾン層を破壊していることがわかった。このため，このフロンなどの使用を削減する国際的な

条約（ウィーン条約）が締結されるなど、オゾン層を守るために国際的な取組が行われている。

### 汚濁負荷量

水環境に流入する陸域から排出される有機物や窒素、リン等の汚濁物質量をいい、総量規制や廃水処理設備の設計の際に用いられる。

### オニヒトデ

棘皮（きょくひ）動物であるヒトデの一種。直径が20cm以上にもなり、8～21本の腕、多数の鋭い棘、毒をもち、触れると大変危険である。サンゴ礁のイシサンゴの軟体部を溶かして食べる習性があり、何らかの原因で異常発生して、サンゴ礁に壊滅的な打撃を与えることがある。

→捕食被害

### 温室効果

大気中の二酸化炭素やフロンなど特定の物質が地表面から放出される赤外線を吸収し、温室のように熱を宇宙空間に逃げないように閉じ込めておく効果のこと。産業革命以降の化石燃料消費量の増大に伴い、この温室効果を持つ二酸化炭素などいわゆる温室効果ガスの大気中の濃度が急激に高くなってきており、このままでは地球上の気候に大きな変動を引き起こし、人間社会にも大きな影響・被害を及ぼすことが懸念されている。

## 【か】

### カーボン・オフセット

経済活動や日常生活において排出される温室効果ガスのうち、自ら削減できない排出量について、森林整備等によるCO<sub>2</sub>吸収量等他で実現した排出削減・吸収量等の購入などにより埋め合わせる取組。

### 化学物質審査規制法（化審法）

正式名称「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律」。難分解性の性状を有し、かつ、人の健康を損なうおそれ又は動植物の生息若しくは生育に支障を及ぼすおそれがある化学物質による環境の汚染を防止するため、新規の化学物質の製造又は輸入に際し、事前にその化学物質が難分解性等の性状を有するかどうかを審査する制度を設けるとともに、その有する性状等に応じ、化学物質の製造、輸入、使用等について必要な規制を行うことを目的としている。

### 鹿児島県地球温暖化対策実行計画

地球温暖化対策の推進に関する法律及び鹿児島県地球温暖化対策推進条例に基づき、本県の地球温暖化対策を総合的・計画的に推進するため、温室効果ガスの中長期削減目標や目標達成のための施策・対策などの基本方針を掲げた計画。

### かごしまこども環境大臣（168ページ参照）

### 合併処理浄化槽

浄化槽は、し尿などの汚水を処理・消毒し、きれいになった水を放流する機能を持っているが、し尿と風呂、炊事などの生活雑排水をあわせて処理する浄化槽をいう。これに対して、し尿のみを単独で処理する施設を単独処理浄化槽という。

### 家電リサイクル法

鉄、アルミなどの有用金属が用いられている廃家電製品のリサイクルを推進するために制定された法律。正式名称「特定家庭用機器再商品化法」。エアコン、テレビ（プラズマ、液晶を含む）、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機の4品目が対象機器として指定されており、消費者には、廃家電製品の排出時に収集運搬・再商品化料金の支払い、小売業者には廃家電製品の引取りと製造業者等への引渡し、製造業者等にはリサイクル（再商品化等）の実施が義務づけられている。

### 環境影響評価制度（165ページ参照）

### 環境学習

環境問題や環境保全について、その原因、背景、内容等について学習すること。環境学習を推進するためには、個人の意識を高めるとともに、環境学習に取り組むための場の提供、整備も重要になっている。

### 環境学習指導者人材バンク（168ページ参照）

### 環境基準

人の健康を保護し、生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準として環境基本法により定められている環境上の条件のことで、大気、水質、騒音等について、特定の項目や区分ごとに数値で定められている。この環境基準は、公害対策や環境行政を総合的に推進するための政策上の達成目標である。なお、工場等から排出される物質等を規制するための基準（規制基準）は、別に定められている。